

学校だより

【教育目標】

正直で

誰にでも優しく

最後までやりとげる



黒木の子 黒木魂

薩摩川内市立黒木小学校

黒木小 ドンマイドンマイ みんななかよし 世界の子供

新春号 R2. 1月

清規と陋規(せいきとろうき)

黒木小学校長 鶴丸 修一

清規(せいき)と言うあまり聞きなれない言葉があります。意味としては難しくありません。「人のものをとってはいけない、けんかはしてはいけない、良いことを行いなさい」などの言わば「表の道徳」のようなものです。学校でも家庭でも同じようなことはいわれます。昔のテレビ番組ですが「おれは男だ!」という番組がありました。主人公は今の千葉県知事の森田健作氏です。男子高校生が主人公の青春ドラマです。卑怯な真似はしない。弱い者いじめはしない。困っている人を見たら自分のことはさておき助けようとする。まさに、その言動は小学生時代の憧れでした。あんな高校生になるんだと思っていましたが、現実には難しく「俺は男だ」でなく「あれはテレビだ」と心の中で叫んでいたと記憶しています。

この言葉に対局して陋規(ろうき)という「裏の道徳」と言うべき言葉があります。昔自分たちが友達とけんかをする時は「一対一です、素手です、年下で弱い者とはけんかはしない」など、暗黙のルールがありました。

お芝居やテレビ番組でいうと「鼠(ねずみ)小僧」やアニメの「ルパン三世」でしょうか。これらの主人公に共通しているのは、人間の奥深くにある義侠心に近い心のルールです。それは「人を傷つけない、放火はしない、お金に困っている人からは盗らない」などです。

最近のニュースなどでお年寄りや困っている人をだましてお金を取ったり、SNS(ソーシャルネットワーク)などで言葉巧みに少年少女を連れ出して監禁や殺害をしたりする事件が報道されることがあります。昔はこのような事件は発生してももっと数が少なかったように思います。また、1人の少年を数人で追い詰めて殺害するようなことは陋規という一線を越えています。こんな時、「男はつらいよ」という映画の主人公の寅さんがいうセリフ。「それをやったらおしめえよ」が思い出されます。どんなに人を責めてもこれ以上は、この言葉だけは人として言うてはいけない、やってはいけないことがあるのです。

また、インターネットの中で外国からの日本の「秩序」「親切」「おもてなしの心」を示す動画を見るたびに、この日本のよさを残していきたいと思います。日本人に生まれてよかった。鹿児島県でここ黒木に住んでよかったと。子供たちが「ここが私たちの育ったふるさとだ」と将来胸を張って言える大人になってくれたらと願っています。

令和二年が明けました。いい年になるような夢は見ました。希望も持ちました。あとは行動するだけです。今年も子供たち保護者、地域の皆様方にとってよい年になることを願っております。本年もどうぞよろしくお申し上げます。

黒木小学校 職員一同

＝2月の主な行事＝

- 5日(水)新1年生半日入学
- 7日(金)～13日(木)もくもく家庭学習週間
- 8日(土)なわとび大会(2校時)
- 12日(水)クラブ見学(2年生)
- 19日(水)授業交流(社会6年生)
- 26日(水)租税教室(5・6年生)
- 27日(木)テレビ会議(3・4年生)

元日に黒木コミセンで新年年始会が行われました。小学校からは代表で、6年生の松山妃菜さんがこれまでの思い出と進学するにあたっての抱負を発表しました。

元日に大人はもとより、多くの小中学生が参加した年始会になりました。今年も黒木校区が一層飛躍する一年になりそうです。



新年の抱負を語る松山さん

2学期保護者アンケート

※学校生活のみ載せています。

	評価の観点	1学期	2学期
教育方針	1 学校の教育方針がよく理解できる。	2.8	2.7
	2 学校は、黒木の特徴を生かした教育活動を行っている。	3.0	2.9
	3 学校は、家庭や地域の期待や願いに応えようとしている。	2.9	2.8
	4 学校は、めざす子供像の育成に努めている。(徳)	3.2	3.2
	5 学校は、めざす子供像の育成に努めている。(知)	3.0	3.0
	6 学校は、めざす子供像の育成に努めている。(体)	2.9	3.0
連携	7 学校は、学校や子供たちの様子をよく知らせている。	2.9	3.1
	8 学校は、PTAや地域と連携を図り、行事にも協力的である。	3.0	2.9
	9 学校は、行きやすい場であり、気軽に相談に応じてくれる。	2.9	2.9
学習	10 学校では、子供にとって分かりやすい授業が行われている。	3.2	3.2
	11 学校は、子供の学力や能力、努力を評価し、家庭に伝えている。	3.0	3.1
	12 学校は、家庭学習について適切な助言を行っている。	2.8	3.1
環境	13 学校は、清掃が行き届き、いつもきれいである。	3.0	3.1
	14 学校は、季節の花があり、潤いのある環境である。	3.2	3.5
生活	15 子供は、毎日楽しく学校生活を送っている。	3.5	3.3
	16 子供は、学校での様々な行事を楽しみにしている。	3.6	3.5
保健	17 学校は、保健面について情報を発信し家庭との連携を深めている。	3.1	3.1
	18 学校は、子供たちの安全について配慮し、事故・事件のないように努めている。	3.2	3.2
生徒指導	19 学校は、子供をよく理解し、褒めたり励ましたり、時に厳しく指導したりしている。	3.1	3.2
	20 学校は、子供の相談に応じ、適切に対応している。	3.0	3.1
	21 学校は、いじめや不登校等のない学校づくりに努めている。	3.0	3.4
	平均	3.06	3.10

結果より、さらなる「教育方針の明確化」と「地域連携の向上」について努めていきたいと思います。

学校からはたくさんの資料が配布説明されるため、分かりにくい点もあるかと思いません。教育方針を簡単に申しますと、根底にあるのは「子供たちにとっての楽しい学校」です。まずは担任や友達との関係が良好であること。これによって不登校・いじめゼロが達成されます。今後も学校だよりや週報で伝えていきます。

また「地域連携」につきましては、円滑に進むよう十分に配慮していきます。今後ともよろしく願います。

3学期始業式

8日(水)に2020年の黒木小学校がスタートしました。楽しく冬休みを過ごした元気な26名の顔がそろいました。

2年生の石田さんと4年生の鈴木さんが冬休みの思い出や児童代表として発表してくれました。

子供たちは、それぞれ学級で冬休みの思い出を話したり、3学期のめあてを立てたりして、3学期をスタートさせました。新たな希望に向かって取り組む学期になりそうです。



2人の代表児童が新学期の抱負を語りました

校内書き初め大会

1月11日(土)に校内書き初め大会を行いました。1～2年生は硬筆で、3年生以上は、条幅紙に毛筆で書き初めをしました。とめ・はね・はらいに気をつけて書くことや打ち込み、止め、折れ等の筆づかい、中心線に気をつけて書くことなど、各学年に応じた指導を受けた後、書き始めました。どの子もお手本をよく見ながら一画一画丁寧に仕上げようと頑張っていました。

